

# 委員質問・意見等への回答

刈 羽 村

第 122 回定例会（8 月 7 日）受付分

## ● 柏崎市・刈羽村 に対する 質問

8 月 6 日、市と村はフィルターベントに関する事前了解をしたと報じられている。

柏崎刈羽原発で事故が起これば、その影響は柏崎刈羽にとどまらず、広範囲に及ぶことは福島事故の事実が示している。

・了解前に、避難計画対象の長岡市等の周辺地域と、どの程度の協議をやって事前了解したのか。

・協議不要と考えたのならその理由は何か。

質問の主旨は、福島の前立地地域からの避難者に対して避難先から、「原発立地地域の対応で迷惑している」とか「立地地域住民が避難するのは自業自得だ」との声があることに心を痛めている者だが、今回また、立地地域が事前了解したことを知り、周辺地域にどれだけ配慮した行為であったか確認しておきたい。

## 回 答

「事前了解の件」といった明確なテーマで協議したことはない。

原子力発電所のことは刈羽村の特性上、他団体との日常コミュニケーションの中でよく出てくるテーマ。

今回の行為は、安全協定に基づいて丙（東京電力）が乙（刈羽村）に求めたもの。その中で立地村としての判断を明確にしたところ。

当該行為について、周辺自治体からの抗議などは一切ない。

■質問主旨にある「配慮」とは、何を目的とした行為と捉えれば良いのか教えて欲しい。